

【2023年12月分】

大使館からのお知らせ

【安全情報 12月分】 当地報道より、殺人、強盗事件や自然災害など、12月に報じられた皆様の安全に係わる情報の概要をお知らせしています。

●サンホセ県

「45歳男性、射殺される」(殺人事件)

12月3日午前3時17分、アラフエリタ市で45歳の白タク運転手が、車内にいたところ銃で撃たれ殺された。

「43歳男性、射殺される」(殺人事件)

12月4日午前9時10分、サンホセ市サンセバステアンで、車内にいた43歳男性がバイクに乗った男性2人組に銃で撃たれ殺された。被害者は元囚人で2014年に殺人未遂容疑で裁判にかけられ、刑期を終えていた。

「35歳男性、逃走後死亡する」(殺人事件)

12月6日午前11時半、サンホセ市サグラダファミリアで、35歳の男性が別の男性を銃で5発撃って、大けがをさせた後、パトカーに出くわしたため、橋から飛び降りて川を泳いで逃走を試みた。同人は間もなく警察に逮捕されたが、その後意識を失い死亡した。

「28歳男性、射殺される」(殺人事件)

12月8日午後11時過ぎ、サンホセ市ラウルカで、25歳女性が同棲相手の28歳ニカラグア人男性に、刃物で腹部を刺されたDV事件が発生した。駆け付けた警察が犯人を捕まえようとしたが、抵抗し危害を加えようとしたため、脚を撃ったところ間もなく死亡した。女性は危篤状態だという。

「27歳男性、射殺される」(殺人事件)

12月19日午前2時、サンホセ市パバスで、27歳の路上生活者が銃で撃たれ殺された。

「33歳男性、射殺される」(殺人事件)

12月29日午後9時、ゴイコエチェア市で、バーにいた33歳男性が喫煙のため店外へ出たところ、近付いてきた乗用者に乗った者から発砲され、翌日未明病院で死亡した。

「山小屋で強盗、放火」(強盗・放火事件)

12月28日午前2時、ペレセレドン市のチリポ山の山小屋に覆面犯2名が侵入し、中にいた観光客3名、ガイド、料理人の計5名の手を縛り、別の場所に移動させ、貴重品を奪ったあと、証拠隠滅のため山小屋を燃やして逃走した。

●リモン県

「35歳男性、射殺される」(殺人事件)

12月11日午前7時過ぎ、リモン市の住宅の前で、35歳ニカラグア人男性がバイクに乗った男性2人組に銃で撃たれ殺された。

「35歳男性、刺殺される」(殺人事件)

12月16日午後11時、タマランカ市の路上で喧嘩が起き、35歳男性が刃物で刺され殺された。喧嘩に加わっていた他の3名は逃走したが、間もなく逮捕された。さらに女性1人も証拠隠滅の容疑で逮捕された。

「30歳男性、射殺される」(殺人事件)

12月19日午前5時、リモン市の国立病院内に、4人組の犯人グループが不法侵入し、30歳男性の入院患者を射殺した。犯人は逃走したが間もなく逮捕された。被害者男性は、数日前に銃で撃たれて入院中だった。

●プンタレナス県

「マリファナを積んだボート、逮捕される」(麻薬関連事件)

12月1日、オサ市マタパロから34マイル沖で、マリファナ67袋をボートに積んで航行していたニカラグア人男性2名が逮捕された。

「30代男性、射殺遺体発見」(殺人事件)

12月1日午後10時、プンタレナス市エルロブレで、30代男性の射殺遺体が発見された。被害者の口は覆われ、手は縛られており、頭部に銃弾の跡がみられた。

「護送中の警察官、殺される」(殺人事件)

12月3日午後11時半、コレド-レス市で、警察官に護送されていた32歳男性が、途中でトイレのため車両から降車したときに、いきなり警察官の胸部を脚で強く蹴り逃走した。もう1人の警察官が後を追ったが逃げられ、翌日発見された。蹴られた警官は間もなく死亡した。

「38歳男性、24歳男性、射殺される」(殺人事件)

12月12日午後9時10分、パリータ市で、車で移動中の38歳男性と24歳男性が、別の車に乗っていた複数の男性から銃で撃たれて殺された。

「24歳男性、射殺される」(殺人事件)

12月21日夜、プンタレナス市バランカの小学校前の路上で、24歳男性がバイクに乗った男性に銃で少なくとも10発は撃たれて殺された。

●アラフエラ県

「33歳女性他、射殺される」(殺人事件)

12月2日午前2時過ぎ、ナランホ市の見晴台で、33歳女性が他の女性と駐車中の車内にいたところ、バイクに乗った男性2人組に銃で撃たれて殺された。

「四駆車専門盗難グループ逮捕」(盗難事件)

アラフエラとエレディアを中心に、四駆車のみを狙って盗んでいた犯罪グループメンバー29名が、12月4日に逮捕された。このメンバーは総勢40名だが、全員逮捕には至らなかった。首都圏を中心に車を盗み、車両認識番号を捏造して転売したり、解体して部品を売ったりしていたという。

「20歳男性、射殺される」(殺人事件)

12月9日午前4時42分、サンカルロス市で、バー帰りの男女が激しい口論になった。近くの住宅街の民間警備員(20歳男性)が仲裁に入ろうとしたところ、銃で撃たれて殺された。

「犯罪グループに手を貸した公務員6名逮捕」(犯罪幫助)

12月21日、サンカルロス市で、ディアブロ関連の犯罪組織に協力していた容疑で、公務員6名(交通警察官4名、治安警察官1名、社会保険公庫職員1名)が逮捕された。

「国道27号線で焼死体2体発見」(殺人事件)

12月22日午後、アラフエラ市コジョルの国道27号線沿いで、通りかかった司法警察官が道端にある袋から異

臭がし、ハエが多かたかっていることから通報。袋の中を調べたところ、中から2体の焼死体が発見された。

「手足を縛られた遺体発見」(殺人事件)

12月31日午後、ウバラ市の農場で、手足を縛られた状態の男性遺体が埋められているのが発見された。4日前から行方不明になっている男性を探していた近隣住民によって発見されたものだが、遺体はその男性かどうかは不明。

●エレディア県

「37歳男性、刺殺される」(殺人事件)

12月25日午後9時半過ぎ、サンラファエル市で喧嘩が起き、37歳男性が刃物で刺されて殺された。

●カルタゴ県

「45歳男性、射殺される(強盗事件)

12月17日午後7時半、トゥリアルバ市で、45歳白タク運転手が、銃で撃たれて殺された。被害者は事件当時妻と一緒にいたが、犯人は被害者のみを狙って撃って逃走した。被害者の妻には怪我はなかった。

「警察官を威嚇した2人組、逮捕される」

12月26日午後3時、ラウニオン市で、勤務中の司法警察官2名が男性2人から AK-47 銃で威嚇発砲を受けた。犯人は警察官をライバルグループメンバーと勘違いした模様。警察官に怪我はなかったが、ドローンで犯人の逃げた先を特定し、翌27日両名とも逮捕された。

「34歳男性、刺殺される」(殺人事件)

12月28日午後10時18分、トゥリアルバ市の教会前で、34歳男性が頭部を刃物で切られ殺された。被害者は牧場で働いており、同僚男性と口論となり、切りつけられたとみられている。

●グアナカステ県

「3体の焼死体発見」(殺人事件)

12月10日午前8時過ぎ、リベリア市の人気のない場所で、3体の焼死遺体が発見された。遺体は車の後部座席から発見され、身元は特定できていない。車には何かを隠して運べるよう改造されており、麻薬関連の事件とみられている。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。 ◆

TEL : (506) 2232-1255

FAX : (506) 2231-3140

E-mail : japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)

または jun.sakurai@mofa.go.jp (櫻井) まで